

1. 日 時 平成27年7月2日(木) 17:00～17:45

2. 開催場所 市役所本庁舎2階 第3委員会室

3. 出席委員名(敬称略)

役職	氏名	出欠
会 長 (宮城学院女子大学教授)	白木 悦子	○
副会長 (東北大学教授)	永富 良一	○
委 員 (仙台市中学校体育連盟会長)	朝間 康子	○
委 員 (仙台市スポーツ推進委員協議会理事長)	大林 一信	○
委 員 (ベガルタボランティアクラブ総務部長)	加藤 茂子	○
委 員 (宮城教育大学准教授)	木下 英俊	×
委 員 (仙台市レクリエーション協会事務局長)	黒田スミ子	○
委 員 (東北電力(株)広報・地域交流部副部長)	佐藤 信康	○
委 員 (仙台市体育協会理事長)	渋谷 光保	○
委 員 (仙台市議会議員)	鈴木 勇治	○
委 員 (東北福祉大学特任准教授)	鈴木 玲子	○
委 員 (みやぎ障害者陸上競技協会理事)	中嶋嘉津子	○
委 員 (仙台大学教授)	仲野 隆士	○
委 員 (仙台市学区民体育振興会連合会副会長)	堀江新一郎	○
委 員 (仙台市小学校教育研究会体育研究部会常任理事)	前川 昭子	○
委 員 (東北学院大学教授)	松原 悟	×
委 員 (NPO 法人キューオーエル理事長)	横山 英子	×
委 員 (仙台市スポーツ少年団本部長)	吉田 尚	○

4. 説明に出席した者の職・氏名

市民局長	寺田 清伸
文化スポーツ部長	岩間 文貴
スポーツ振興課長	文屋 健
スポーツ振興課主幹兼事業係長	大浦 健志
スポーツ振興課企画係長	高橋昭太郎
スポーツ振興課主任	早坂 正宏
スポーツ振興課主事	星野 真弓

5. 会議の経過

(1) 開 会

(2) 会長挨拶

(3) 局長挨拶

(4) 新任委員の紹介

- ・ 吉田 尚 委員 (仙台市スポーツ少年団本部長)
- ・ 佐藤 信康 委員 (東北電力株式会社広報・交流政策部副部長)

(事務局紹介：高橋係長)

(5) 報告事項の内容

議事進行役：白木会長

会議録署名委員の指名：大林委員

白木会長 報告事項について、事務局よりご説明をお願いします。

事務局 それでは、ご報告させていただきます。

- [事務局報告] …… 報告資料1～2
- (1) 平成27年度主要事業について
 - (2) 平成27年度補助金の交付について

白木会長 ただいまの報告について、ご意見、ご質問等がありますでしょうか。

[意見なし]

事務局 続いて、仙台市スポーツ推進計画について報告させていただきます。

- [事務局報告] …… 報告資料3～4
- (3) 仙台市スポーツ推進計画(2012～2021)について

白木会長 ただいまの報告について、ご意見、ご質問等がありますでしょうか。

仲野委員 2点、質問させていただきます。

1点目として、元気はつらつチャレンジカードについて、平成25年度の発行枚数が、他の年度と比較して少ないようですが、この理由はあるのでしょうか。

2点目として、スポーツ推進計画の後期計画の策定に向けた市民意識調査については、大幅に変えるのか、それとも前回は踏襲した形で策定するのか、どのように考えていますでしょうか。

事務局

1点目の元気はつらつチャレンジカードについてですが、このカードは利用回数に応じて施設使用料が無料になるポイントカードであり、期限は発行から1年間となります。平成25年度に大幅に利用者数が減っているというデータもないことから、推測ではあるが、年度をまたいだ発行等が発行枚数に影響しているのではないかと考えます。

2点目の後期計画の策定に向けた市民意識調査の内容については、まずは、平成24年度の本計画の策定時に数値目標を掲げていることから、この項目については、当然継続して調査をする必要があると考えております。

ただし、社会情勢等も変化している中で、計画に求められる内容も変わってきていると認識していることから、調査項目についても審議会で意見を伺いながら、その内容を決めていきたいと思っております。

永富副会長

今年度行う予定の計画見直しに向けた課題整理について、現時点で主要な課題を挙げるとしたら何だと考えますでしょうか。

事務局

まずは、スポーツによる「健康寿命の延伸」について、事業掲載が明記されていないことから、計画上に盛り込んでいけたらと考えております。

また、「さきえる」スポーツの一つとして「企業・大学との連携」を挙げていますが、この点については、もう少し大学等のご協力をいただきながら、連携を強めた事業を展開していきたいと考えております。

他にも、現状を踏まえ、計画に取り入れた方がいい内容、項目があれば、それについても、審議会の中でご審議いただきながら検討していきたいと考えております。

永富副会長

すでに計画にも掲げられていますが、スポーツ庁も設置され、指導者の派遣だけでなく、スポーツの推進には色々な知恵を生かしていく必要があると考えています。ぜひ後期計画の策定においては、そういった点をもっと盛り込んでいただきたいと思っております。

白木会長

ただいまの報告について、ご意見、ご質問等がありますでしょうか。

〔意見なし〕

いずれこの内容は審議事項になるので、忌憚のない意見をいただきたいと思っております。

(6) その他

永富副会長

宮城県のスポーツ少年団の子どもたち 26,000 人を対象に、調査を行いました。

怪我がないか等学校でも運動検診を行うと聞いていますが、スポーツテストや運動検診は単発的なものであり、追跡調査になっていないのが現状です。そこで、慢性的な怪我を少なくし、早いうちから怪我の予防に努めていくためにも追跡調査が必要であると考え、本調査を実施しました。この結果等も踏まえ、少しでも子供たちが故障なく長くスポーツを続けられるような取り組みについても、スポーツ推進計画に盛り込んでいただきたいと思います。

仲野委員

仙台大学も、50 周年を迎え、新たな 50 年に向けて地域貢献、オリンピックへ向けた取り組みを強化したいと考えています。特に、地域貢献といった面からも、地元大学としてスポーツを通じて協力していきたいと思えます。

白木会長

その他、特になければ、本日の審議を終了とします。

(7) 閉 会